

融雪装置の設置
 費を補助します

弘前市融雪装置設置費補助事業

本事業は、地域における消費喚起とともに、冬期間における快適な生活空間の確保と市民の雪処理にかかる負担軽減を図るため、敷地内に融雪装置を新たに設置する市民に対して、設置費用の一部を補助するものです。

融雪装置の設置を考えている人は、この機会にぜひご利用ください。

▽**対象者** 市内在住の人、または実績報告時までに市内に住所を有する人で、市税などを滞納していない人
 ▽**対象事業** 自らの居住を目的とする住居およびその敷地に、融雪装置を新たに設置する人で、次の①～④の条件をすべて満たす人

①交付申請前に着手していないこと

②平成 27 年 11 月 20 日までに完了する事業であること

③土地・建物所有者と申請者が異なる場合、当該土地・建物所有者の承諾を得ていること

④事業の全部または一部について、県や市の同様の助成事業の対象となっていないこと

▽**対象となる融雪装置** 融雪槽、融雪機、ロードヒーティング、屋根融雪

※地下水散水融雪装置は対象外。

意見や提案を
 お寄せください

弘南鉄道大鰐線中央弘前駅前広場周辺利活用計画（案）へのパブリックコメントを募集します

市では、弘南鉄道大鰐線中央弘前駅地区周辺の活性化と交通結節点の強化を図り、中心市街地を「歩いて出掛けたくなる賑わいのあるまち」とすることを目的に、目指すべき駅周辺の将来像の実現に向けた「弘南鉄道大鰐線中央弘前駅前広場周辺利活用計画（案）」の策定を行っています。

このたび、計画（案）がまとまりましたので、市民の皆さんから意見や提案を募集するため、パブリックコメント（意見公募手続き）を実施します。

▽**募集期間** 5 月 26 日～6 月 9 日（必着）

▽**計画素案の閲覧方法**

○市のホームページ

○次の場所で閲覧（土・日曜日を除く）

都市政策課（市役所 5 階）、岩木総合支所総務課（賀田一丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）、市民課駅前分室（駅前町、ヒロロ 3 階）、市民課城東分室（末広 4 丁目、総合学習センター内）、各出張所

▽**対象**

①市内に住所を有する人

②市内に事務所などを有する人または団体など

③市内に勤務する人

④市内の学校に在学する人

⑤本市に対して納税義務を有する人、または寄附を行う人

▽**補助率・補助金額** 補助対象経費に 3 分の 1 を乗じて得た額または 20 万円のいずれか少ない額（千円未満の端数は切り捨て）

▽**受付期間** 5 月 15 日～7 月 15 日、午前 8 時半～午後 5 時（土・日曜日、祝日を除く）

▽**申請書類など** スマートシティ推進室、岩木・相馬総合支所、各出張所に配置しているほか、市ホームページに掲載

▽**注意事項など**

事業の内容や状況によっては補助の対象とならない場合があります／交付申請の合計金額が予算額を越えた場合は抽選となります。交付申請後であれば工事などに着手することは可能ですが、抽選の場合は当選者にのみ補助金を交付しますのでご了承ください／先着順ではありませんので、事業の計画に合わせて必要書類などの準備が整い次第、受付期間内に申請してください／本事業は、国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（平成 26 年度補正予算分）を活用するもので、単年度事業として実施するものです※詳しくはお問い合わせください。

■**問い合わせ・申請先** スマートシティ推進室（市役所 5 階、☎ 40・7109）

⑥弘南鉄道大鰐線中央弘前駅前広場周辺利活用計画（案）に利害関係を有する人

▽**提出方法** 指定の様式または任意の様式に、住所、氏名（法人などの場合は名称および代表者氏名）、在住・在学の別（任意様式の場合は対象①～⑥のいずれか）、件名（任意様式のみ、「弘南鉄道大鰐線中央弘前駅前広場周辺利活用計画（案）への意見」など）を記入の上、次のいずれかの方法で提出を。

①郵送…〒 036-8551、上白銀町 1 の 1、都市政策課あて

②都市政策課へ直接持参（土・日曜日、祝日を除く）

③ファクス…35・3765

④E メール…toshiseisaku@city.hirosaki.lg.jp

⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函…市役所総合案内所、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所に設置

※記入漏れがある場合は意見として受け付けませんので、ご注意ください。また、電話など口頭では受け付けません。

▽**意見の公表など** 寄せられた意見などは、計画策定の参考とするほか、後日集約し、氏名・住所を除き、対応状況を市ホームページで公表します。なお、個別回答はしませんので、ご了承ください。

■**問い合わせ先** 都市政策課（☎ 35・1134）

より良い
 地域環境のために

ごみ集積ボックス設置事業費補助金

市では、カラスなどによるごみ集積所での食い荒らし対策として、ごみ集積ボックスを新たに設置する際、設置費用の一部を補助します。

▽**対象者** ごみ集積所を設置および管理するもの（例…町会、集合住宅所有者など）

▽**補助対象経費** ごみ集積ボックスの購入費または自らごみ集積ボックスを作製する場合の材料費

▽**補助金額** ごみ集積ボックス 1 基につき補助対象経費の 2 分の 1 または 10 万円のいずれか少ない額

対象となる人は
 申し込みを

弘前市奨学生の募集

▽**対象** 経済的な理由により修学が困難で、次の①および②に該当する人

①市内に住所がある家庭の被扶養者で、高等学校以上の学校（専門学校を含む）に在学している人

②ほかの奨学金の貸与または給付を受けていない人

▽**奨学金の額**

①大学（大学院、短大を含む）・専門学校＝月額 2 万 5,000 円

②高等学校・中等教育学校後期課程＝月額 1 万 3,000 円

あなたの力を
 市民・市のために

市職員募集（上級・社会人・保健師）

【**上級一般行政、上級建設（土木・建築）、上級福祉、社会人一般行政、社会人建設（土木）、社会人福祉、保健師**】

▽**採用予定** 上級一般行政＝12 人／上級建設（土木）＝3 人／上級建設（建築）＝1 人／上級福祉＝1 人／社会人一般行政＝7 人／社会人建設（土木）＝1 人／社会人福祉＝1 人／保健師＝4 人

▽**第 1 次試験** 6 月 28 日（日）、県立弘前工業高等

※1 補助対象者に対するごみ集積ボックスの基数に上限はありません。

▽**応募期間** 平成 28 年 1 月 29 日までの午前 8 時半～午後 5 時（土・日曜日、祝日および年末年始を除く）

▽**その他** 補助金の交付額が予算枠を超えた場合、応募期間中でも申請を締め切ります。

■**問い合わせ・応募先** 環境管理課環境事業所資源循環係（☎ 35・1130）

▽**貸与期間** 在学する学校の正規の修学期間（4 月分にさかのぼって貸与）

▽**返還方法** 卒業後 1 年経過してから 10 年以内で、年賦・半年賦・月賦のいずれか（無利息）

▽**申し込み** 6 月 12 日までに、教育政策課（岩木庁舎 2 階）か学務健康課弘前分室（市役所 1 階）へ。※家庭の経済状況や学力などを基に選考し、結果を 7 月中旬に通知します。

■**問い合わせ先** 教育政策課（☎ 82・1639）

学校（馬屋町）

▽**受験申込書の提出方法** 人材育成課（市役所 3 階、窓口 302）で交付する受験申込書に必要な事項を記入し、6 月 8 日（必着）までに郵送または持参を（受け付けは、土・日曜日を除く午前 8 時半～午後 5 時）。※募集要項は、市ホームページにも掲載しています。

■**問い合わせ・提出先** 人材育成課人事評価担当（〒 036・8551、上白銀町 1 の 1、☎ 35・1119）

NEWS

「農業ひろさき」が日本一の賞を受賞！！

4 月 8 日、弘前市農業委員会発行の「農業ひろさき」が第 21 回「農業委員会だより」全国コンクールでの応募 43 作品中、最高の賞である最優秀賞を受賞しました。

平成 12 年と平成 21 年に続いて 3 度目の受賞となりますが、最優秀賞を通算で三度受賞したのは、弘前市が全国初となる快挙です。

「農業ひろさき」は毎月 1 回、約 1 万 3,000 部発行している農家のための広報紙です。旧弘前市での昭和 38 年 8 月の創刊以来、休むことなく毎月発行してい

ます。今回の受賞は、タイムリーな情報提供と農業委員 6 人で構成する編集委員会が農家の視点で紙面を作成していることなどが評価されました。

■**問い合わせ先** 農業委員会事務局（☎ 40・7104）

▶（左から）奥元編集委員長、下山会長、葛西市長、外崎編集副委員長

